

1 どういう性格・パーソナリティか

型	性格の側面		弱	強	指数
思索型	内閉性	社交意識が低い			54
	客観性	思考的思慮深い			42
活動型	身体性	機敏な・気軽な			46
	気分性	感情のまま行動			33
努力型	持続性	几帳面・忍耐力			50
	規則性	常識的・順法的			48
積極型	競争性	勝気な・積極的			44
	自尊心	気ぐらいが高い			50
自制型	慎重性	見通しをつける			61
	弱気さ	取越苦労・遠慮			33

■この人の中心性格は「自制・慎重性」および「思索・内閉性」であるが、「努力・持続性」や「積極・自尊心」といった側面も本人は意識している。

●「自制・慎重性」及び「思索・内閉性」の人のパーソナリティスケッチ
見通しがつくまで動かない慎重さが本質といえる。物事を軽率に判断したり、現実以上に高く評価するようなことも少ない。また、思いやりがあり自分を抑えるよさがあるが、なにか問題が起こると自罰的になり、いつまでもクヨクヨとしてしまう弱気なところもある。控えめな性格であり、自分にできることだけを小さく内々に表現しようとし、失敗したときのことを心配しすぎて、思いきった果敢な行動には移れない。遠慮がちではあるが、病的な暗さというほどではない。また、煩わしい人間関係はできるだけ避けていたいと考えている。どちらかといえば、周囲のことをあれこれと考えるよりも自己の世界に内閉し、その世界をより充実させたいと望み、美的な生き方をしようとしている。なんとなくつかみどころのない漂々とした生活ぶりで、空想癖があったりもする。物事をあるがままに客観的にとらえようとする傾向より、やや主観的に判断することのほうが多い。自分に自信をもち、もう少し図太さなどがあると持ち味の慎重特性がいきてくる。

●もう一方の性格特性
精神的には安定していて、不安症・劣等感といった神経症とは現在は縁がない。表面的にもオドオドしたり、イライラした感じは見られず、行動や発言にはしかるべき自分なりの理由をもっている。暗い影のようなものがなく、明るい。

2 ストレス耐性

ストレスの種類	弱	強	指数
対人ストレス耐性			44
目標ストレス耐性			54
繁忙ストレス耐性			54
拘束ストレス耐性			52
総合ストレス耐性			54

信頼係数



回答に多少あいまいなところもあるが、おおよその部分が信頼できる診断結果である。

3 基礎的な職場場面での社会性

診断項目	弱	強	指数
積極性			52
協調性			44
責任感			55
自己信頼性			47
指導性			56
共感性			40
感情安定性			53
従順性			52
自主性			44
モットー傾向			44

仲間と協同で何かをするより、自分でできることを好む。

4 どういうことに意欲・ヤル気をだすか

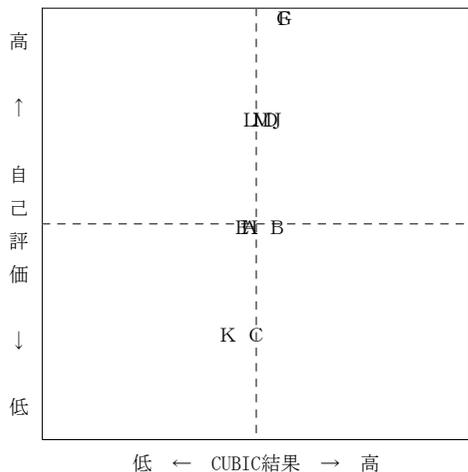
意欲の側面	弱	強	指数
達成 欲求			52
自律 欲求			42
求知 欲求			36
危機 耐性			50
勤労 意欲			54
顕示 欲求			55
支配 欲求			52
親和 欲求			33
秩序 欲求			47
物質的欲望			57

周りの環境の変化は好まず、安定した状況の中にいたい。

世の中は実力と努力が大切で、友は能力のある人を選ぶ。

■この人は「人より優位に立ちたい」系統の欲求群が一番強く、ついで「苦勞を乗り越え、成長したい」系統の欲求群となっている。逆に「対人関係が気になる」系統の欲求群には淡泊な反応である。

【自己認識】

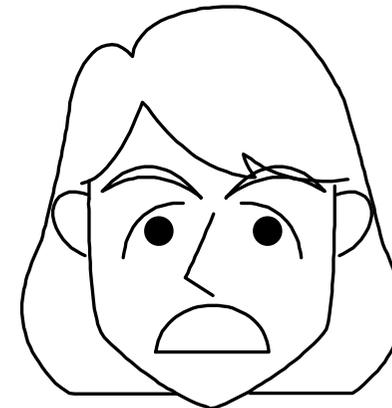


意欲・ヤル気	積極実行	C	C
	意欲熱意	C	
	根気強さ	D	
責任感	B		
管理・対人能力	決断勇氣	C	B
	指導力	A	
	リーダー	A	
	自己信頼	C	
	調整力	B	
思考能力	折衝力	B	B
	独創斬新	D	
	現状分析	B	
	洞察力	B	
	企画立案	A	
	専門知識	C	
	情報活用	B	

- A：積極実行
- B：意欲熱意
- C：根気強さ
- D：責任感
- E：決断勇氣
- F：指導力
- G：リーダー
- H：自己信頼
- I：調整力
- J：折衝力
- K：独創斬新
- L：現状分析
- M：洞察力

【心理要素イメージ】

- 眉の太さ：指導性
- 瞳の直径：達成欲求
- 鼻の高さ：顕示欲求
- 顔の輪郭：性格類型
- 逆三角顔 = 思索型
- エラ顔 = 積極型
- 細長顔 = 自制型
- 眉の傾き：従順性
- 目の傾き：達成欲求+求知欲求
- 口の形状：親和欲求+協調性
- 丸顔 = 活動型
- 角顔 = 努力型



【面談時のポイント】

【どういう関心事・興味領域を持っているか】

興味の方向性	弱	強	指数
日常周辺事型			43
客観・科学型			53
社会・経済型			50
心理・情緒型			52
審美・芸術型			53

【職務適性】

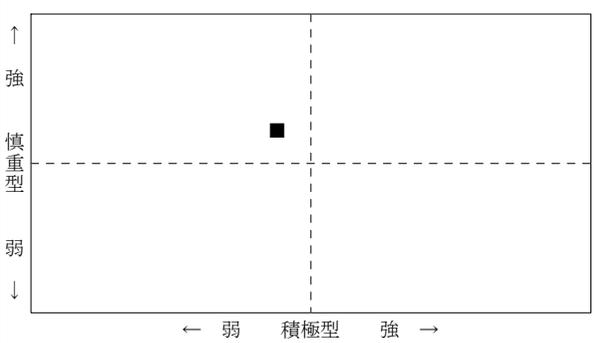
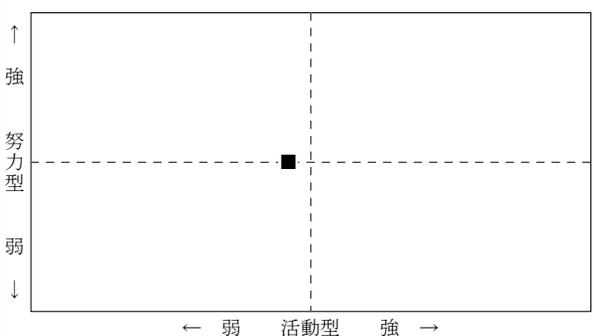
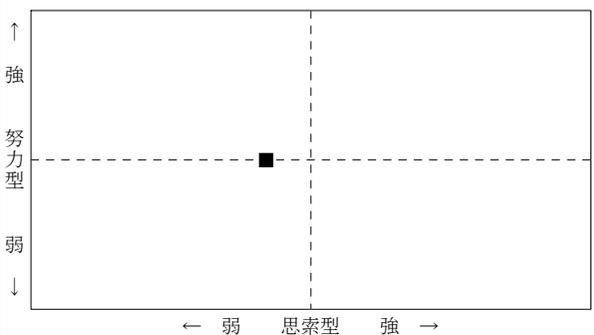
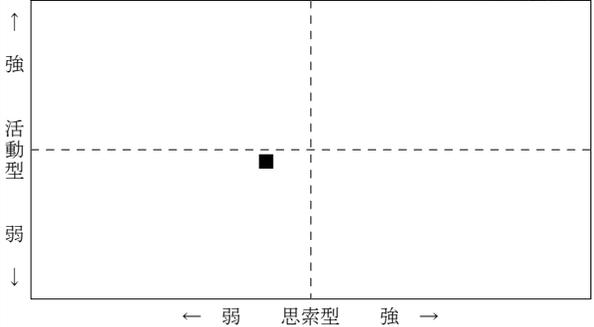
職務名	努力 ← → 最適				
営業（活動タイプ）					
総務					
顧客開発					
広告・宣伝					
広報					
倉庫					

【設定基準結果】

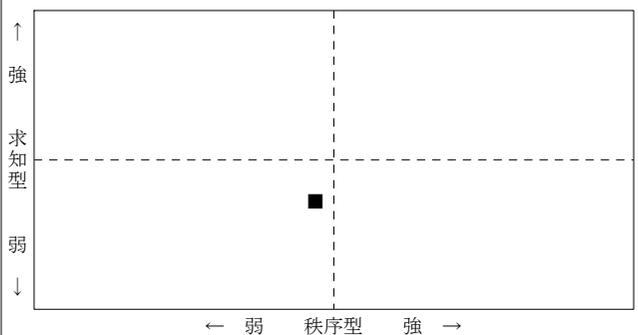
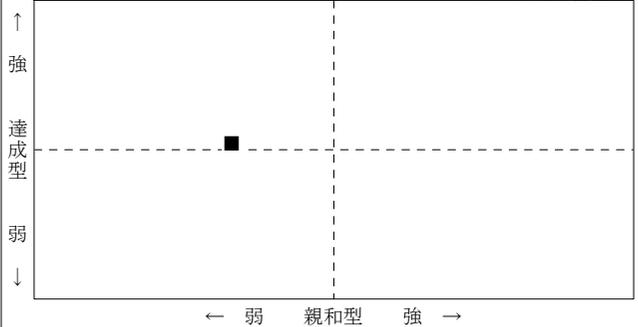
項目	基準	結果	差	判定結果
慎重性	50以上	61	+11	クリア
共感性	50以上	40	-10	-
モトリウム傾向	50以下	44	+6	クリア
勤労意欲	50以上	54	+4	クリア
総合ストレス耐性	50以上	54	+4	クリア
適合度				80%

【本人の性格特性】

■印が本人の位置



■印が本人の位置



【自己評価】

意欲・ヤル気				管理・対人能力				思考能力											
積意根責決指リ自調折独現洞企專情	極欲気任断導 己整衝創状察画門報	実熱強感勇力ダ信力斬分力立知活	行意さ気 頼	C	C	D	B	C	A	A	C	B	B	D	B	B	A	C	B
C				B				B											

【採用判定】

定着性・安定性 = 6
 CUBICの判定結果=「D」

【判定結果A】予測推定値（見所）

(1) 一般的職場状況での可能性	██████████	49
(2) 海外など精神力の必要な職務	██████████	35
(3) 足腰のよさが武器になる職務	██████████	39
(4) 集中力、緻密さの必要な職務	██████████	37
(5) 標準化された仕事や工場労働	██████████	50

【判定結果B】当人の傾向



【判定結果C】大まかな職業興味領域とその方向性

- (1) 「小適」規則や慣習に従った行動、事務的な仕事
- (2) 「小適」物を対象とする、具体的で実際的な仕事
- (3) 「小適」研究的、探索的な仕事や活動の領域
- (4) 「努力」営業など対人的接触をとまう仕事
- (5) 「努力」企画、組織の運営、経営管理のような仕事
- (6) 「努力」音楽、創作、文芸など芸術的な仕事や活動

【判定結果D】配置適性1

《適性の高い順》

- (1) 「小適」基礎研究管理者
- (2) 「小適」営業管理者
- (3) 「小適」経理管理者
- (4) 「小適」基礎研究者
- (5) 「小適」経理専任者
- (6) 「小適」営業専任者

《低い順》

- (1) 「努力」人事専任者
- (2) 「努力」秘書専任者
- (3) 「努力」人事管理者
- (4) 「努力」広報専任者
- (5) 「努力」企画専任者

【判定結果E】配置適性2

- (1) 「適度」品質管理
 - (2) 「適度」物流
 - (3) 「小適」購買
 - (4) 「小適」倉庫
 - (5) 「小適」庶務
 - (6) 「小適」経理
- (1) 「努力」編集校正
 - (2) 「努力」商品企画・開発
 - (3) 「努力」広告・宣伝
 - (4) 「努力」顧客開発
 - (5) 「努力」営業アシスト